



# 各地からの便り



「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

## 北海道大分水点に 記念碑を設置



記念碑に水を注ぐ参加者

### 【保全課】

10月12日、三国山山頂から西に300メートル程の分水界に設置した「北海道大分水点の碑」を記念し、除幕式を行いました。

日本海に注ぐ石狩川、太平洋に注ぐ十勝川、オホーツク海に注ぐ常呂川の源流が、留辺蘂町、上川町、上士幌町の三町の交点にあるはず。異なる海域に流れ出る流域を分ける分水嶺を「大分水嶺」とすると、北海道には3つの大分水嶺が存在する。

これら3つの大分水嶺が交わる貴重な点である北海道大分水点に、この度記念碑を設置しました。

ここに降った一粒の雨は、北海道の雄大で豊かな森林（やま）から川へと注ぎ、肥沃な大地へ、そして3つの海に注ぎます。「水・森林・川・海」のシンボルとして地域振興に寄与する場所となることを祈念しました。

## 朱鞠内小学校で 秋の森林環境教育を実施



コンテナ苗の植付体験

### 【北空知支署】

10月11日、幌加内町立朱鞠内小学校の遊々の森「わんぱくの森」において、児童8名、教職員4名、当支署からは3名の職員が参加し秋の森林環境教育を行いました。

最初に校舎前で秋の山で活動する際の注意点を説明した後、わんぱくの森に移動して林業体験を行いました。近年造林事業で導入されているコンテナ苗を使って、コンテナ苗を植付ける際に使用する専用器具のプランティングチューブ・ディンプル・スパードについて使用方法などを説明し、実際に植付け穴を掘る体験を行いました。児童達には器具が大きかった様で少し苦労していましたが、使いこなしてくれました。今後も森林で体験しながら楽しく学べる森林環境教育を行いたいと考えています。

## コンテナ苗植栽 現地説明会を開催



コンテナ苗を見る参加者

### 【上川南部森林管理署】

10月17日、上川南部森林管理署幾寅国有林でカラマツコンテナ苗の秋植栽に合わせて現地説明会を開催しました。

地元の指導林家も初めて参加することから、あらためてコンテナ苗やディンプルなどの植付器具を紹介するとともに、コンテナ苗の植栽に着手してからこれまでに明らかになった課題や成長量等について説明しました。参加者からは「現在のコンテナ苗の価格」、「運搬時の乾燥対策」、「コンテナ苗の出荷期間」、「活着と倒伏の割合」、「植栽の機械化は可能か」といった質問が相次ぎ、関心の高さが伺えました。

今後も地域の要望にそった情報の提供や現地検討会を企画していきたいと考えています。

## 帯広農業高校1年生の 林業体験



枝打ちで林内がスッキリ

### 【東大雪支署】

10月24日、東大雪支署管内鹿追国有林において、帯広農業高校森林科学科1年生を対象に枝打ち作業体験を実施しました。次世代林業の担い手である森林・林業を学ぶ高校生に、施設見学や林業体験を通じて、知識や技術を習得してもらうため、平成21年から実施しているものです。作業開始時には、鋸の使い方がおぼつかない生徒もいましたが、コツを覚えるとサクサクと作業を進めていき、あっという間に林内がすっきりしました。

このような林業体験や学校での授業などを通して、多くのことを学び、経験し、将来多くの生徒が林業の担い手となってくれることを期待しています。

# 「令和元年度北の国・森林づくり 技術交流発表会」の開催と発表募集

令和2年2月18日(火曜日)及び19日(水曜日)の2日間、北海道大学「学術交流会館」において、森林・林業に係る技術等の情報交換を図るため、「令和元年度北の国・森林づくり技術交流発表会」を開催します。道内における森林づくり、森林環境教育を含め、森林・林業に関連する取組活動についての発表を募集します。

- 1 募集対象** 地方自治体職員、大学、大学院、高等学校(専門学校含む)、森林・林業関係団体及び企業、NPO法人、ボランティア団体等
- 2 発表方法等** (ア)口頭発表(パソコン及びプロジェクター等を使用)  
(イ)ポスター発表
- 3 応募方法等** 実施要領とエントリーシートは下記のホームページに掲載しています。  
<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/press/sidou/191015.html>
- 4 応募期限** 令和元年11月21日(木曜日)



—お問い合わせ先— 北海道森林管理局 技術普及課 011-622-5245

## 今月の表紙

### 第70回 北海道植樹祭・育樹祭

10月19日、苫小牧市の苦東・和みの森において北海道、北海道森と緑の会とともに、「第70回 北海道植樹祭・育樹祭」を開催しました。

当日は地元の苫小牧市や札幌市などから約700名が参加しました。

開会式では、「苦東・和みの森運営協議会」と「ながめま緑の少年団」から「緑の宣言」を行い、続いて新島北海道森林管理局長から「先人が育てた木を大切に使っていきましょう。」と激励の言葉がありました。

植樹会場では、カラマツ、ヤチダモ、ナナカマド、シラカンバの苗木を合わせて492本を植樹しました。

育樹会場では、平成19年の「第58回全国植樹祭」で植えられたアカエゾマツの枝打ちを行いました。

会場には、林業関係団体などによるミニテント村が設けられ、コースター作りや木育ひろば等の体験ブースのほかキノコ汁などの販売もあり、参加された方々は森の恵みを楽しみました。



コースター作成



リン子ちゃんがマンガで森林を紹介



枝打ち作業

もり  
広報 「北の森林 国有林」11月号  
発行 北海道森林管理局  
編集 総務企画部 企画課  
〒064-8537 札幌市中央区宮の森  
3条7丁目70  
I P 電話 050-3160-6300  
電 話 011-622-5213  
F A X 011-622-5194  
<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>

北海道森林管理局のイベントは  
イベント情報カレンダーで  
ご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/koho/event/index.html>

